

笑顔のこども食堂ネットワーク -GOHAN-

参加者をハイタッチで迎える安藤さん。夕食会の日には子どもたちや親子連れが16時頃から集まり、大学生のお兄さんお姉さんと学習やゲームに取り組んでいました。



子どもたちも皿を運ぶなどの食事の準備のお手伝いをして、18時にはみんな揃って「いただきます!」。



夕食の後はお手伝いに来てくれた県立大学の学生さんたちとお絵描きする女の子たち。



安藤 俊也さん

元喫茶店の店舗を拠点として、地域の人たちや地元企業と協力して、未来を担う元気な子どもたちと大人たちが安心して安全に利用できる居場所づくりをめざしています。食を通して子どもと大人と一緒に活動することでコミュニケーションが信頼につながっています。

小さい子を連れての外食は周囲に遠慮したりすることもあります。ここなら子どもも思いっきり楽しめるし、上の子が学生さんたちと遊んでいるのを赤ちゃんを抱っこしながら見守れるので安心できます。



こども食堂 おじゃましました!

「こども食堂」ってどんな疑問を探るべく、コープこれまで採択されたこども

こ?誰でも行っている?そいしかわ地域活動助成金に食堂に行ってきました。

活動内容 対象

活動場所



地域のこども食堂を見つけるには

こども食堂 地域名



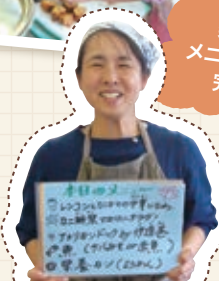
明成こども食堂いいじ〜



公民館の調理室でにぎやかにおかず作りをしていました。当日の朝、手に入ることになった伊達巻8本がなんとアメリカンドッグ風のおかず!フードドライブから受けたレトルト食品も料理上手なメンバーのアレンジでいろいろなおかずに変身していました。日中に集まれるメンバーでこの日は予約のあった80食を作っています。



夕方には高校生と元気なシニアがお手伝いに来てくれてお弁当を詰めて渡す係に。



楽しいメニュー名も完成!

私たちのこども食堂が生活や何かに困っている人と助け合える人がつながる場所になればいいな、と思っています。気軽に物事を頼めたり、相談できる知り合いが地域に増えればより良い地域になるのではないかと思います。スタッフ丸となって頑張っています。料理や学校の情報交換ができるのも楽しみです。



共働きのためいつもはバタバタと夕食を作っていて、子どもとご飯を食べられないけど、お弁当がある日だけはお弁当を囲んで子どもとゆっくりと話をしたり、宿題を見てあげられるんです。



月1回、コロナ禍以降は弁当配布が中心



明成校区の方



金沢市瓢箪町公民館(金沢市彦三町2-10-5)

設立 2019年

運営メンバー 9名

連絡先

meisei.kodomo.shokudou.easy@gmail.com

こども食堂のお手伝いもしています

金沢星稜大学学生団体「食☆活」



子どもたちと一緒に昼食



子どもたちと遊ぶ

共働きの家庭が増えている中、ゆっくり親子でふれあう時間をつくってあげたいと思って活動しています。他のこども食堂へお手伝いに行くことで、子どもへの接し方や運営の注意点なども参考になります。



野田さんと直江さん

月3回、主に3カ所のこども食堂のお手伝い
隔月でこども食堂と学習支援を開催

金沢星稜大学
(金沢市御所町丑10-1)

連絡先

設立 2021年 運営メンバー 69名(大学2〜3年生が中心)

代表者 中尾 真和さん(金沢星稜大学教員)

Instagram▶



おおくわこども食堂



集会所の机には彩り良くおいしそうなお弁当が並んでいました。ご近所から家族連れが集まってきて、受付では小西さんが元気に話しかけていました。お弁当と食品を受け取って帰る人もいれば、集会所でみんなで食べて帰る人も。この日はおいしそうなお豚カツでしたが、みんなと一緒に食べられるようにと、食物アレルギーのお子さんに配慮したり、海外出身のご家庭のために鶏肉のお弁当も用意されていました。

月1回(日曜日の夜)
現在はテイクアウトが中心
県営大桑園地集会所
(金沢市大桑町1-1)

設立 2018年 運営メンバー 3名 今後の予定 月1回のこども食堂と週2回のフードパントリー

代表者 小西 法子さん

おおくわ団地内の子どもと親、お年寄り、その人たちの知り合い(自衛隊官舎、十一屋小学校、野田中学生など)

連絡先 hiyoritaichi3808@gmail.com



みんなで食べると笑顔になると思って始めました。「助かったわ」とか、「何かお手伝いします」と言われると、やってよかったなと思います。



小西さんご夫婦



家族みんなのお弁当がいただけて助かっています。

みんなの居場所ひまわり

ひまわりメンバーのみなさん。当日は受付をする、参加したお子さんへお菓子を渡す、カレーを盛り付けるなど役割分担をしています。



大人が参加することで子どもたちに無料提供ができる。大人どうし、大人お一人の参加も。



受付では「食べてく?持って帰る?」の会話に加えて、ご近所どうしの立ち話が始まることも。

高齢者向けにスマートフォンの使い方なども相談も開催しています。子どもの食事は無料、大人は300円です。その300円が支援となります。差し入れも大歓迎です。定期的に開くことで、「そこに行けば何かある!」と思ってもらえるようにしたいです。(津田 陽子さん)



一人暮らしのためカレーを作ることがないのでうれしいです。

月1回(土曜日)こども(みんな)食堂を開催
(50食、カレーが中心)テイクアウトも可
みどり市営住宅周辺にお住まいの子どもや大人
みどり集会所(金沢市みどり2丁目8)

設立 2022年4月1日 運営メンバー 6名

連絡先 TEL:080-6359-5541

m.himawari@ymail.ne.jp

ホームページ▶



取材を終えて

“同じ釜の飯”を食うと親近感が増すように、食べることをきっかけに地域の中で顔見知りを増やす、つながりが少しでもあればほっとする。に活動していました。参加する、お手伝いする、運営する、食料などを支援する…。いろいろな関わり方ができます。あなたの地域にもこども

そういう居場所をつくりたいという思いで、みなさんにとっても楽しそう食堂があるかもしれません。一度のぞいてみませんか。

用語解説:

フードドライブ…家庭などで余っている食品を持ち寄り、福祉施設・フードバンクなどに提供すること
フードバンク…個人や企業から寄付された食料を福祉団体などに提供する仲介組織
フードパントリー…子育て世帯や一人親家庭、一人暮らしの高齢者など必要な人への食料品の配布すること